

事務事業評価表（補助金等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	就労準備支援事業負担金			事務事業コード	64418
2 担当部課	部等	健康福祉部	課等	社会福祉課	担当者 滝沢 修
3 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち		
		政策	福祉の充実	施策	社会保障の円滑な運営
		事務事業	就労準備支援事業負担金		
		予算科目	生活困窮者自立支援事業	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
	根拠法令等	生活困窮者自立支援事業自立支援法			

●事業の内容（D0）

4 補助等の内容		* 補助金、負担金、交付金の具体的な内容	
① 性質	負担金	② 期間	年度 ~ 年度
補助金の種別	国・県等への協調補助	③ 対象	国、県、市町村
④ 制度の内容	生活困窮者自立支援事業の就労準備支援事業を行なうにあたり、専門の事業者（労協ながの）に委託して実施している。 なお、委託に当たり、市単で受託事業者と契約を交わすより、県が受託事業者と契約を交わして町村部にて実施している就労準備支援事業に負担金を支払って参加した方が同じ事業を行なうにも経費がかからないことから、市では負担金を県に支払う形式で事業を実施している。		
⑤ 積算方法	利用に要する費用については、一単位（3人）1,150,000円を最小単位としている。岡谷市は最小単位である一単位を選択している。		
⑥ 期待される効果（最終的な意図）	引きこもり等により自立度が低い相談者に対し、稼働能力やコミュニケーション能力の向上、生活習慣の改善に効果が期待される。		

5 補助等の実績

区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 件数（件）				
予算件数	1	1	1	1
実際の支出件数	1	1	1	
執行率	100.0%	100.0%	100.0%	
② 金額（円）				
予算額	0	1,150,000	1,150,000	1,150,000
財源内訳				
一般財源	0	384,000	384,000	384,000
特定財源	0	766,000	766,000	766,000
* 特定財源（負担割合）の説明				
実際の支出金額	0	1,150,000	1,150,000	
予算執行率	-	100.0%	100.0%	
支出額の前年度比		-	100.0%	

③ 29年度の交付先

長野県

●事業の評価 (CHECK)

6 妥当性評価		* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。		妥当性 (1次判定)	
評価項目		はい	いいえ		
①	現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1		5 4	
②	補助等の効果は広く市民に還元され、特定団体の既得権益にはなっていない。	1			
③	全ての対象者に交付している。	1			
④	補助等の基準を明確に定め、市民に周知している。		0		
⑤	社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、補助等の内容に反映している。	1			
⑥～⑩は、補助金の対象が特定の団体に限定される場合に回答		妥当性 (2次判定)		標準	
⑥	補助対象団体では構成員に会費負担を求めており、自主財源を確保している。			2 4	
⑦	補助対象団体の会計において、市の補助額を上回る繰越額は生じていない。		0		
⑧	補助対象団体の事務局は独立しており、市は事務的な支援を行っていない。		0		
⑨	補助対象団体の事業実績、決算状況を把握している。				
⑩	補助対象団体が補助金を目的どおり使用したか、使途を検証している。				

7 有効性評価		* 有効性=成果指標 (項目7/住民の満足度) が向上しているか。		有効性 高い	
評価項目		はい	いいえ		
①	この補助金等が属する施策において、この補助金等の優先度が高い。	1			
②	補助等の目的が未達成で、今後も継続することで成果が向上する余地がある。	1			
③	他の方法と比べて、現金を直接給付する方法が最も効果的で低コストである。	1			
④	補助団体等において、市が補助等を行った目的が達成された。	1			
⑤	この事業の利用者が増加した。	補助・交付件数	前年度比	100.0%	1

●改善の内容 (ACTION)

8 具体的な課題と改善	
課題	(補助等の制度を有効に活用する上で、現在課題になっていること)
	平成29年度の利用実績は年間延3人であったが、さらなる利用者の拡大を図る必要がある。
改善方法	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	引き続き制度の利用勧奨を実施する。
改善開始時期	平成31年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

9 次年度の方針	継続して実施
----------	--------